

## 第15回生涯学習サロンを終えて

東京八王子プロバスクラブ  
会長 杉山 友一

第15回生涯学習サロンを閉じるに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まずは、何よりも、先の東日本大震災の多大な犠牲者に心からお悔やみを申し上げるとともに、数十万人に及んだ被災者の方々に重ねてお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

本年度の学習サロンは、何といたっても期間中に東日本大震災に遭遇したことが特筆事項となりました。どなたも恐らく一生忘れることはないでしょう。2月24日の開講式、そして3月10日の第1週の講座を終えたところで、その翌日、東日本大震災に見舞われました。予想外の震災規模に、日本国中が驚きと恐怖で慄くなか、計画停電などへの配慮から、カリキュラムと日程の変更を余儀なくされました。その結果、内外関係者に多くのご迷惑をおかけすることとなりました。この点につきましては、まずもって心からお詫びを申し上げます。また一方では、皆様方の暖かいお心遣いから、計画変更に伴い発生したお預かり金の残余を、東日本大震災義援金として、読売新聞社「光と愛の事業団」にお贈りできたことは、本年度の学習サロンの誇りでございます。当初の計画通りには進められなかった今年の学習サロンではありますが、それでも第15回の記念となる節目を立派に果し得たのではないかと考えております。今年は、スタートの特別講話には元NHKの松平定知先生、エンディングの特別講話には弁護士の中山二基子先生と、それぞれ斯界の権威をお迎えし、その間に開かれた各講座は、数こそ減りましたが、今年もまた好評の裡に終えることができました。地域奉仕委員会を中心としてご尽力頂いた会員各位に改めて感謝と敬意を表します。

翻って、このプロバス学習サロンの特徴は、それぞれの講座の講師を、主としてクラブの会員が務め、市民の方々と交えて自由な意見交換が可能な場であることでもあります。

血を通わせ合って来たプロバス生涯学習サロンの、15年の歴史の積み重ねは誠に貴重なものがございます。私どもは、プロバス生涯学習サロンを、高齢社会のなかで、「地域の絆」を一層深化させる活動の一つと考えております。これからも尚一層工夫を凝らしながら、このプログラムを充実発展させてまいりたいと念願しております。期間中、多数のご来賓を初めとして、大勢の方々にお世話になりました。来年もまたこの会場でお目にかかれることを心から願っている次第です。皆様本当に有難うございました。

## 第 15 回プロバス生涯学習サロンの計画変更について

(お詫びと御礼)

第 15 回プロバス生涯学習サロンは、平成 23 年 2 月 24 日（木）開講式を開催しスタートを切りましたが、3 月 11 日（木）に東日本大震災が発生し、地震・津波・原発事故と未曾有の大災害となりました。この災害により、特に岩手・宮城・福島・茨城の各県の皆様の被られた災難は筆舌に尽くせないものがあります。

この災害に配慮すると共に計画停電による混乱を避けるため、生涯学習サロンの東日本大震災発生後の日程を次の様に変更しました。

- 3 月 24 日（木） 「サロン第 2 週」を中止
- 4 月 14 日（木） 「サロン第 3 週」は予定通り実施
- 4 月 28 日（木） 「野外サロン」を中止、
- 5 月 12 日（木） 「閉講式」は内容を一部変更し、「閉講の集い」として実施

その為、ご参加の皆様には大変ご迷惑をおかけいたし、まことに申し訳ございませんでした。改めて、この度の災害に対する対応にご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また計画の縮小で生じた余剰費用を災害義援金とさせて頂きましたことに対して、厚く御礼を申し上げます。

以上、お詫びと御礼を申し上げます。

## 第15回 生涯学習サロン カリキュラムと日程 (変更)

会場：八王子エルシィ

開講式 2月24日(木) 13:30～16:00	13:30～14:00 開講式 14:00～14:30 コーヒータイム 事務連絡 14:30～16:00 特別講話 「戦国武将の女性たち」 講師 京都造形芸術大学教授 松平 定知 先生 元NHKキャスター
サロン	テーマ 話をする人
3月10日(木) (第1週) 14:00～16:10	A 108日間地球一周の船旅・その光と影 B なるほどそうなのか「携帯電話」 C 貼って、押して ～絵手紙の裏技教えます～ D 懐かしの映画とその音楽 田中 信昭 馬場 征彦 池田ときえ 立川富美代
3月24日(木) (第2週) 14:00～16:10 (中止)	A 八王子発祥の書芸術「破体書」 B 病院の事あれこれ C 一期一会の出会いを楽しむ茶会 D 激変する中国を視る 阿部 和也 久野 久夫 阿部 治子 渋谷 文雄
4月14日(木) (第3週) 14:00～16:10	A 八木重吉の詩を味わう B 経済の動きと私たちの暮らし ～「東日本大震災」とその影響を中心に～ C 「あさま山荘事件」現場を語る D あなたを10歳若くするコーディネートを楽しもう 山野美容芸術短期大学客員教授 美容研究家 元ミスインターナショナル日本代表 近藤 泰雲 佐々木研吾 橋本晴重郎 公文 裕子 先生
野外サロン 4月28日(木) 7:30～17:30 (中止)	<b>潮風を楽しもう！！</b> ～深海魚世界一江の島の水族館と島めぐり～
閉講の集い 5月12日(木) 14:30～16:50 (予定変更)	14:30～16:00 特別講話「自分らしく生きるための老いじたく」 ～成年後見制度と遺言～ 講師 弁護士 中山 二基子 先生 16:00～16:50 閉講茶話会

# 開 講 式

日 時：平成 23 年 2 月 24 日 13：30～16：30

会 場：八王子エルシィ

出席者：サロン会員 92 名 プロバス会員 62 名

来 賓：八王子市長	黒須 隆一 様
八王子市民活動協議会理事長	石井 利一 様
東京多摩プロバスクラブ会長	鴻池 敬和 様
同 副会長	大澤 亘 様
同 幹 事	神谷 真一 様
同 研修・親睦委員会	坂東 熙子 様
東京日野プロバスクラブ会長	篠原 昭雄 様
同 副会長	菊池 昭雄 様
同 幹 事	澤田 研二 様
同 地域奉仕委員長	山本 英次 様
同 情報委員長	林 良健 様



## 式 次 第

	司会	下田 泰造 杉山 友一
一、会長挨拶		
一、来賓紹介		
一、来賓祝辞	八王子市長 八王子市民活動協議会理事長	黒須 隆一 様 石井 利一 様
一、サロン講座話し手紹介		岡本 宝蔵
一、コーヒーブレイク		
一、特別講話 『戦国武将の女性たち』	講師 京都造形芸術大学教授 元NHKキャスター	松平 定知 先生

### 会長挨拶

当クラブの杉山友一会長より「私どもクラブは昨年11月に創立15周年を迎え、幾つかの記念事業を終えたところであります。この生涯学習サロンは私どもが創立以来継続している事業で、今回で15回という節目を迎えました。またこれに相応しく134名の市民の皆様、69名の当クラブ会員のご参加を頂き開講することができました。そして、本日の特別講話には日本を代表する歴史の語部であります松平定知先生にお出ましを頂きました。現在NHKで放映されています大河ドラマ「お江」に絡みながら、興味深いお話を伺えるものと期待しております。その後の3月、4月、5月の、それぞれの講座を受け持つ先生方も、例年にもまして精鋭ぞろ

## 生涯学習



いですので、必ずや皆様のご期待に叶うものと自負しているところです。遊び心、学ぶ心、奉仕の心で、皆様とご一緒に、この八王子の地域社会がなお一層心豊かになっていくことを願っている次第です。」と挨拶があった。

## 来賓挨拶



八王子市長黒須隆一様より「八王子市では60才以上の人で介護認定を受けていない人が82%、つまり元気な人が80%以上おられます。その中で、お金ではなくて、生きがいとして仕事を持ちたいという人が67%もおられ、みな元気でやる気があるのに機会がなかなか持てないということです。その意味で考えますと八王子プロバスクラブの活動は大変意義深い活動であると思います。日本で有数の規模をもち、その活動内容が素晴らしい八王子プロバスクラブが益々発展されることは、八王子が元気な街になるということです。第15回の生涯学習サロン、最後まで充実したサロンになるようご期待しております。」との祝辞を頂きました。

## 来賓挨拶

八王子市民活動協議会理事長石井利一様より「私共も各種イベントを企画しておりますが、企画30点、人が集まって100点と云われるとおり、開講を迎えるまでが一番難しく、関係の方々にあっては6カ月以上前から目に見えないご苦労があつてのことと思います。このような素晴らしい開講式に私は毎年お招きを頂いております。また講師の方々が殆んど会員であり、さらに毎年変わったテーマで質の高いお話をされているということは、経験知識の豊富な方々によるものと思います。今回は15回目のサロン開催ということで、このような15年にも亘り、開催されているということは、私どもイベントを企画している者にとりまして予想外のことで、「継続は力なり」と云いますが、まさに15回は当クラブの力の象徴です。」と賛辞を頂きました。



(記録：荒 正勝)

## 特別講話

## 戦国武将の女性たち



(会場風景)

講師：京都造形芸術大学教授 松平 定知先生  
元NHKキャスター

松平定知先生は、生涯学習サロン開講式の特別講話を「戦国武将の女性たち」として、戦国時代の一時期を風靡した織田信長を中心に、そして彼を取り巻く女性、お市の方とその3人の娘、お茶々、お初、お江の波乱にとんだ生涯を分かり易く、ユーモアをまじえてお話し下さいました。1時間半の講話に感動した会場の皆さんからは、大きな拍手が湧き上がりました。本当に楽しい一時を過ごさせて頂きました。

(記録：吉田 信夫)

話をする人：田中 信昭  
司会者：矢崎 安弘



#### 話し手のプロフィール

1940年 大阪生まれ、大学は京都

1962年 旭化成勤務、専務取締役を経て

2004年 退職後は趣味に没頭

(ゴルフ、囲碁、アルトサク ス etc )

2010年3月 プロバスクラブに入会

タキシードとイブニングドレスに身を包んだ紳士・淑女たちの毎夜のディナーパーティー！そんな雰囲気嫌いで、頭から船旅というものを毛嫌いしていた話し手が、ふとした事からピースボートという気軽な企画があることを知り、一人で参加した愉快的地球一周の船旅の経験をご披露した。100分間にまとめたDVDをご覧いただきながら、船上の生活や今回訪れた世界の各地（20か所）の貴重な体験を映像でご紹介すると共に、それぞれが抱える問題の一部をレビューした。中でもめったに行けない世界遺産第1号「ガラパゴス諸島」の珍しい生き物達との戯れを楽しむ一方、危機遺産に指定された環境破壊の問題を再認識する等、随所で出席者の強い関心を持ってもらった。

出席者自身の参画意識向上の手助けとして最初に簡単なクイズを出し、その回答を追っかけて行く形で今回の船旅の概要を掴んでもらった。

#### （船旅の概要）

2009年8月26日横浜港を出港。船は4万トン、航路は西回りでシンガポールからマラッカ海峡を抜けてインド洋、アフリカのケニアに寄って、海賊騒ぎのあるソマリア沖から紅海に入り、スエズ運河を通過、地中海の各地に帰港しながら、大西洋を渡ってキューバへ、メキシコのユカタン半島から別途のツアーでガラパゴス8日間、その間本船はパナマ運河を通過して中南米西岸の国々へ、ペルーで合流してマチュピチュ等訪問後、南太平洋の島々（イースター島、タヒチ、サモア）に立寄って2009年12月11日予定通り横浜に帰港。訪問した世界遺産数15か所。その間約3ヶ月半。

乗客定員約1800人の所今回乗客は400人だったこと、最高年齢者が92歳、一人参加者が実に9割、女性の方が多かったこと等は皆さん意外だった様子。

#### （船上生活）

乗客の半分は若者、残り半分は熟年層。主催者側が準備する色んなイベントや講演会（寄港地に関する勉強会も）の他に、毎日多くの乗客自身の企画した催しや集まりがあるので、退屈どころかむしろあられる感じ、みんな直ぐに友達になる。船の揺れは殆ど気にならない。乗船前に心配していた一人参加の孤独感は感じなかった。

この船には10人強の「ヒバクシャ」が乗船しておられ、寄港地ごとに核廃絶などの平和への訴え



活動を実施、ピースボートはこれを全面的にバックアップ。

(主な訪問地の光と影)

「光」の部分はDVDの映像で(そのごく一部分ではあるが)楽しんで頂き、「影」の部分をレジュメの形でまとめたものを配布、時間の許す範囲で説明を加えた。

- 1) カンボジア：アンコール遺跡／支援物資への関税、搾取 未だ大量に埋まる地雷
- 2) ケニア：サファリ、自然保護／ケニア暴動(2007. 12. 27) 現職キバキ大統領の選挙結果操作に対するオディンガ候補支援者の暴動、民族間闘争にエスカレート
- 3) ソマリア沖海賊：年間2万隻、2009年154件+α、マラッカの海賊は「アジア海賊対策地域協力協定」(シンガポール、マレーシア、インドネシア、日本)により制圧  
殆どが護送船団に入らないで単独航海！
- 4) エジプト：ピラミッド／観光客への襲撃、コンボイを組んでの移動時安全確保、ズレイ商人：交渉制 v s 定価(信用第一、リピート客大事) 三大ピラミッドだけが残り他の沢山あるピラミッドは崩壊、その卓越した技術は何故残らなかったのか？
- 5) トルコ：古代ローマ遺跡やパムッカレ／高いガソリン価格 180円/lit 85%税金、90%輸入、周りは産油国なのに・・・、  
値切り交渉、クレジットカードのトリック
- 6) ギリシャ：アクロポリス、プラカ地区／経済危機、多すぎる観光客、地下鉄のスリ事件
- 7) ドブロヴニク：アドリア海の真珠／セルビアによる世界遺産の空爆と市民による復興
- 8) モロッコ：マラケシュ／無形世界遺産「フナ広場」崩れゆく大道芸、スークでの写真トラブル
- 9) カナリア：コロンブスの出発した美しい島／EUへの移民の玄関口、  
新大陸の発見；大航海時代の始まり、世界を南北に分断する植民地時代の幕開け(異教徒追放の大虐殺、伝染病の流布、先住民やアフリカの奴隷化)
- 10) キューバ：世界に残る数少ない社会主義国、カストロの「識字率向上」の大運動／チェ・ゲバラ(キューバ革命の英雄)「革命時の高い理想に燃えた解放軍も、政府軍となると又凶暴な軍隊に変わる、粛清が行われる」 世に革命家は沢山いるが(ex ホーチミン、毛沢東、レーニン) 経済封鎖、グアンタナモ基地
- 11) ガラパゴス：危機遺産と「森再生プロジェクト」
- 12) ペルー：マチュピチュ／崖崩れによる鉄道の寸断、クスコ／スペインによるインカ文明の破壊(ラテンアメリカ共通)
- 13) イースター島：モアイ倒し戦争
- 14) タヒチ：美しい珊瑚礁／フランスによるムルロア環礁での核実験、独立への道
- 15) サモア：西サモア(独立国) v s 東サモア(アメリカ領、NAVY基地) 真昼間の暴漢 等々。



(最後に)

世界の国々は夫々に暗い影を背負っているが、人々は一見のんびり暮らしている。

「ハクナマタタ(問題ない)」 「ポレポレ(ゆっくりゆっくり)」といったケニヤで教わった現地語が胸に沁みる。  
(記録：田中 信昭)

話をする人：馬場 征彦（ゆきひこ）

司会者：阿部 和也

話し手のプロフィール

1938年 台湾・台北市生まれ、愛媛県宇和島市出身、大学は京都

1962年 日本電気株式会社（NEC）に入社、情報処理事業部門、通信事業部門に在籍

1993年 取締役就任、取締役常務・執行役員専務を経て2002年NECネッツエスアイ(株)に移る

2007年 退職後は、ゴルフ、囲碁、吹き矢、旅行などを楽しむ

2010年3月 八王子プロバスクラブに入会

レジメを配布し、OHPによりサロンを進めました。

### 1：なるほどそうなのか「携帯電話」

電話の主流が固定電話から携帯電話にシフトしていること、携帯電話端末が豊富な機能を持っていること、電波が有限な資源であり用途別利用法がきまっていることなどを共通認識として確認し、現在最も普及している第3世代携帯電話を例に取り、その動作原理の解説を中心に進めました。最初に携帯電話ネットワークの全体像を示し、各構成機器の機能を説明しました。固定電話と携帯電話の最大の違いは、携帯電話は居場所が固定していないことであり、全ての携帯端末の居場所情報を認識し維持するための仕組み（“位置登録”とその保持）について説明し



ました。具体的には、幾つかの無線基地局を纏めて“位置情報エリア”を構成し、全ての基地局は自分が所属する“位置情報”（位置情報エリアのアドレス）をビーコン電波で常時発信します。携帯端末は自動的にその“位置情報”を受信して、最新の“位置情報”を携帯電話ネットワークに登録（ホーム・ロケーション・レジスタ＝HLRに記憶）します。これによってネットワークは、全ての携帯端末の居場所を“位置情報エリア”の範囲で認識できます。

次に、全ての携帯端末についてネットワークにアクセス（電話発信や位置登録）する度に、その端末が認定された正規の端末であることを“認証”する仕組みを説明しました。即ちネットワークから、夫々固有の関数を保持している携帯端末に対して乱数を送り、演算結果をネットワークでチェックすることで認証が完了します。

次いで固定電話における接続処理との違いを明らかにし、差の部分の説明をしました。着信した携帯端末の呼び出しはHLRに記憶されている“位置情報”に基づき当該“位置情報エリア”に所属する全基地局に対して一斉呼び出しを行います。また、（発信者、着信者に拘わらず）通話者が移動するときの処理について長距離移動を念頭において、4つのパターン（ハンドオフといいます）で説明しました。これによって、話しながら日本国内の何処にでも移動できることを解説しました。4つのパターンとは、1）基地局（BS）のみの切り替え、2）無線ネットワーク制御装置（RNC）とBSの切り替え、3）加入者交換機（LS）とRNC、BSの切り替え、4）中継交換機（TS）と、LS、RNC、BSの切り替え、であります。この4つのパターンの組み合わせと繰り返しのによって、長距離（例えば東京・大阪間）の移動でも通話が可能になります。



補足としてSIMカードの存在とその機能（加入者識別情報、電話帳などを含む携帯電話加入者の固有情報を保持し、これを携帯端末に挿入することで自分の端末として利用可能となる）について解説しました。第3世代携帯電話に利用されている無線技術（CDMA）が軍事通信用に開発された技術であることと、その内容を簡単に紹介しました。また現在の携帯電話の課題として、緊急電話(110番、119番)通報者が正確な発信地点が認識できない場合があることを紹介しました。

さらに、次のテーマについて解説しました。

Q1) 皆さんがどこに居ても呼び出されるのは何故？

Q2) 動き回ると使わなくても電池が消耗するのは何故？

Q21) 電車内の優先席周辺や病院内で、携帯電話の電源切断を要請されるのは何故？

Q3) 車や新幹線で移動中でも通話ができるのは何故？

Q4) 人口密度の高い地域や場所で行っている工夫とは？

Q5) 海外旅行中の夫婦がデパートなどで居場所確認をするとうなる？

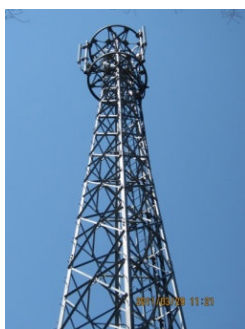
Q51) 海外の空港で降りて、携帯電話の電源を入れるとうなる？

## 2：これからの「携帯電話」

携帯電話の歴史(第1世代、第2世代と第3世代)とこれからの携帯電話について紹介しました。次の第4世代携帯電話はLTE（長期改良）という名の下に昨年12月から一部でサービスが開始され、最終ゴールは公称100Mbps、かつ高度のサービス内容をめざしています。今後の携帯端末は3つの方向、即ち高機能化、単純化、専門用途化の方向に進むと推定されます。

## 3：「電話の歴史」抄録

電話の歴史について、1875年のベルの発明から現在までの約135年にわたる進歩と変化を簡単に紹介しました。この中に日本最初の電話帳（東京155名、横浜42名）も含まれています。



基地局アンテナのいろいろ

### Q&A：

携帯電話に関わる最近のトピックス（振り込め詐欺、相撲の八百長、大学入試におけるカンニング等）を糸口として、携帯電話が社会や子供に与える影響あるいはモラル・倫理について、料金問題、携帯電話保持者の追跡について、カンニングの防止法、不要メールの阻止法、電子レンジの電波との関係、正確な位置情報機能、電波資源の有限性とはどういうものか、衛星や宇宙船に使う電波について、パソコンへの影響は、等々。多数の質問、コメント、感想等活発な発言があり、まさしくサロンという名に相応しい雰囲気でした。

（記録：馬場 征彦）

話をする人：池田ときえ  
司会者：塩澤 迪夫

話し手のプロフィール

絵手紙花の会講師 絵手紙歴20年、八王子を中心に絵手紙の楽しさと効用を伝える活動を展開している。



はじめに

絵手紙は、筆と墨を使って絵を描き文字を添えるというのが定番ですが、ときには目先を変えてみるのも楽しいものです。今回は雑誌のグラビアやカラー広告の好みの部分を切り取って貼ったり、消しゴム印などを使った絵作りを試してみましょう。字は太目の水性ボールペンを使います。

講師実演

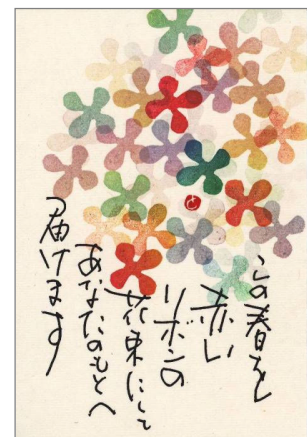
①貼る

講師が日頃貯めこんだ雑誌やPR誌のきれいなグラビア、新聞のカラー紙面、折込広告、絵本のカatalogなどが材料です。花の絵のある一枚を手に取り、はがきの上でレイアウトを考えながら必要な部分をはさみで切り抜き、スティックのりでバランスよく貼れば絵の部分が出来上がります。



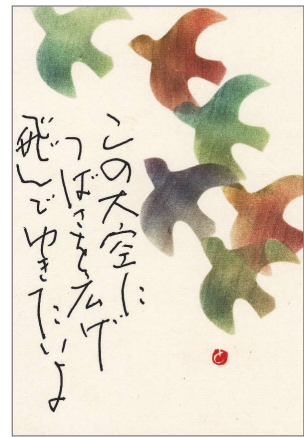
②押す 消しゴム印

彫刻刀やカッターで作った消しゴム印とカラースタンプを使います。小さな花を、色を変えていくつも押して花束にしてみました。二度押しすると淡い色が出ますので濃淡が作れます。郵便ポストや時計など具象的なものはひとつ押しで十分ですが、こうして単純なパターンを組み合わせると複雑な画面を作るのもおもしろいものです。市販のゴム印を利用するのもいいでしょう。精巧な作りの鳥かごと小鳥、四葉のクローバーを押してみました。インクが手につくと、はがきを汚しますので気をつけてください。後で使う人のためにゴム印のインクはふき取っておきます。



### ③押す ステンシル

コピー用紙や広告の紙で作った型紙とカラースタンプを使います。型紙は鉛筆で好きな形を描きカッター・はさみで切り抜いて作り、スポンジで軽くたたいて色をのせます。スポンジは古くなった化粧用で十分です。レイアウトを考えながら一羽の鳩をいくつも着色してみました。スポンジの押し方で色調に濃淡をつけます。チューリップは花の部分、葉の部分と色分けもできます。消しゴム印と同じで手についたインクにご注意を。



### 参加者実習

3グループに分かれて、貼る・消しゴム印・ステンシル用にセットされた3卓のテーブルをめぐる実習を開始しました。

①貼るグループにアドバイス　きれいなものは早い者勝ち、みなさん真剣に紙くずを選り分けま  
す。あれもこれもと欲張りたくなりますが、一枚のはがきには一枚の切り抜きが無難です。何枚も  
貼ってはもったいない、字を書くスペースもなくなります。きちんと四角に切る人、成り行き  
の自然体で切る人さまざま。手でちぎるのも味が出ますよ。

カラフルな色はもちろん濃い色調も白いはがきにのせるとよく引き立ちます。のりは裏全面にしつ  
かり塗ってくださいね。スティックのりは手が汚れず、水分が少ないので貼る紙が伸びません。

②消しゴム印のグループにアドバイス　カラースタンプは強く押さずに軽くたたくようにし  
て使います。きれいなグラデーションが出ているか確かめてください。洋紙はがきは鮮明に、画仙  
紙はがきはやわらかい印象になります。一枚のはがきにいろんな印を押すと統一感がなくなります  
よ。シンプル・イズ・ザ・ベスト！

③ステンシルのグループにアドバイス　型紙は周囲を充分に取らないと色付けの時にはみだ  
してしまいます。また厚い紙ではインクがきれいにつきません。色はあまり重ねずに淡い色調の方  
がきれいでしょう。少しずつ重ねたり、抜いた型のまわりに彩色することもできますよ。

### ティータイム・講評

テーブルを移動しながらの作業で、気忙しい思いをしましたが、みなさん熱心に取り組んでたくさ  
んのはがきを仕上げられました。最後にコーヒーとケーキでひと休み、「この方法なら気軽に絵手  
紙を出せそうです」とうれいなお声をいただきました。楽しみながらぜひご活用ください。みなさ  
んのおたよりお待ちしております。



(記録：池田　ときえ)

話をする人：立川富美代  
司会者：大高 秀夫

話し手のプロフィール

青少年育成・社会教育団体指導など幅広く活動。最近では国際文化交流事業の推進にも努力。現在、ガールスカウト八王子連合会会長、NPO 法人八王子楽友協会理事長。



今日はイギリス映画の名作「第三の男」原題 **The Third Man** をご覧頂きます。

約1時間40分位でございますので、少し時間があります。

そこで、この映画を有名にさせたと言うか、この映画によって一躍有名にさせたチター、演奏をいたしましたアントン・カラスについてご案内をいたしましてから映写をいたします。

チターの音楽がどのような音色かと云いますと「メランコリックな音色」と申し上げますと、ぴったりかと思いますが、この楽器はオーストリア、スイス、南ドイツの地方で使われておりました民族楽器です。

取りあえず1曲お聞きいただきましょうか。第三の男のテーマ曲は映画の中で心に残るシーンと共にお聞き頂きますので、今ここで演奏を聴いて頂きますのは昔々の映画、リリアンハーベイの主演したドイツ映画「会議は踊る」の中から「ただ一度だけ」をお聞き頂きます。

演奏をしていますアントン・カラスは1906年生まれ、1985年没ウイーン生まれのハンガリー人です。ジプシーであったとも云われています。ウイーンの居酒屋でチターを弾いていたのが、この映画の監督、キャロルリードに気に入られて、この映画の主題歌を作ったが、封切りと共にチターが大評判となりミリオンセラーとなりました。日本でも大変評判となり第三の男と云うと耳の中にメロディが浮かんできますね。 それでは「ただ一度だけ」。

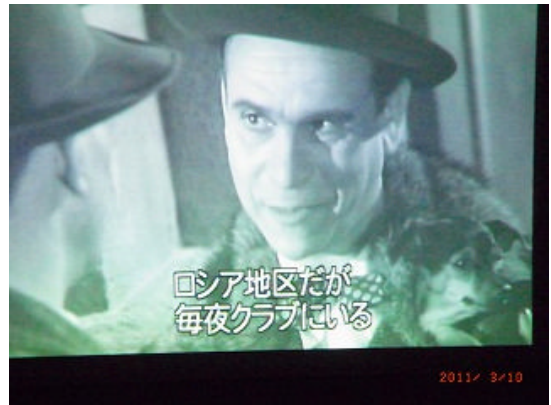
さて、ここで映写を始めますが、チターという楽器がスクリーン一杯に大写しになり「カフェ・モーツアルト・ワルツ」が流れます。このカフェ・モーツアルトはウイーンにあるコーヒー店で、日本の伊勢丹が買収してしまったそうです。主人公の一人ホリーが友人のハリーをおびき出した場所が、このカフェ・モーツアルトです。

第二次大戦直後の廃墟と化したウイーンは、米英仏ソ連の4カ国の管理下におかれて混乱と暗黒の時代を続けていた。

小説家ホリー（ジョセフコットン）は友人のハリー（オーソンウエルズ）に招かれてウイーンに行くが、ハリーは交通事故で死んだと聞かされる。ハリーの葬式に参列するが、彼の

突然の死に疑問を抱く。真実を究明しようと彼のガールフレンド、アンナ（アリダヴァリ）など友人を聞き歩くとハリーが活着ていることを知る。  
ハリーは不良ペニシリンを扱う闇商人になっており、死は当局からの追跡を逃れるための偽装工作だった。  
ハリーは不本意ながらハリーを死に追いつめることになる。  
アカデミー撮影賞をとった、ロバート・クラスカーのカメラが光と影を目にしみこませ、アントンカラスのチター演奏がこの名作を永遠のものにしました。

イギリス映画： 1949年製作  
監督： キャロル・リード  
出演： ハリー（オーソン・ウェールズ）  
： ホリー（ジョセフ・コットン）  
： アンナ（アリダ・ヴァリ）  
カメラ： ロバート・クラスカー  
モノクロ  
アカデミー撮影賞受賞 カンヌ映画祭グランプリ受賞



（記録：立川富美代）

：

## 第2週—A

### 八王子発祥の書芸術「破体書」

話をする人：阿部 和也

司会者：土井 俊玄



「破体書」とは、一紙面上に二つ以上の書体を組み合わせて表現することです。

日本の文字は、「漢字」と「仮名」を使用しています。漢字の書体を大別し、古い順に挙げると、契文（けいぶん）・金文・篆書（てんしょ）・隸書・草書・楷書・行書があります。仮名は、片仮名・平仮名・変体仮名があります。これらの中で、造形的にとくに魅力を感じずる書体として金文（円）を採り上げ、隸書（方）を活用するなどして方勢と円勢の調和美を見出すことであります。さらに、漢字と仮名まじりの文、文字の大小、スペースの広狭による紙面の構成を工夫し、一点、線の中に、一筆によって墨色の濃淡を出す立体的線上美の表現を試みるなど、平面に独特の創造美を生み出すことであります。

これが八王子発祥の書芸術の先端を走る松本筑峯流「破体書」の理念であります。本サロンでは、「破体書」について、揮毫（きごう）を採りいれて判り易くお話いたします。

（本学習サロンは、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の為、中止となりました。）

## 第2週—B

### 病院の事あれこれ

司会者：澤渡 進

話をする人：久野 久夫



我が国の予算に占める医療費の割合は、高齢化や医療技術の高度化が進んだことで年々増加の一途を辿っています。一方、その医療費を賄う歳入は、長引く不況、少子化等により伸び悩んでいます。本講座ではこのような状況を踏まえ、限りある医療資源の有効活用や病院など医療機関の選び方、そして効率的かつスムーズな受診について解説をいたします。更に、どの医療機関でも問題になる所謂「三時間待ちの三分医療」について述べると共に、最近よく耳にする言葉、インフォームド・コンセント、セカンドオピニオンなどについての解説や受けるときの“コツ”についてお教えいたします。

（本学習サロンは、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の為、中止となりました。）

## 第2週—C

### 一期一会の出会いを楽しむ茶会

話をする人：阿部 治子  
司 会 者：戸田 弘文



茶の湯は日本文化を代表する総合芸術であり、四季折々の自然の美しさと恵みを知ることによって人間としての感性と知性を磨きながら心を豊かにします。茶の湯の主題となる掛物、花入れ、花、釜、茶入れ、茶碗など取り合わせ独自の「もてなし」の心と美しさが生まれます。焼き物の見方、茶杓の銘、茶入れの塗りなど数々の道具を説明しながら立礼席でプロバス茶の会会員の皆様が日頃の研鑽を、皆様方と一緒に「一期一会」一服のお茶を楽しみたいと存じます。

(本学習サロンは、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の為、中止となりました。)

## 第2週—D

### 激変する中国を視る

話をする人：渋谷 文雄  
司 会 者：杉山 友一



前回までは「激動する」「激流する」という枕詞で中国を紹介してきましたが、今年は辛亥革命蜂起100周年にあたるので、アジアにはじめて誕生した共和国、中華民国初代大統領、孫文と彼を支援した日本人にまつわる秘話を紹介しながら、現代の「激変する中国事情」について説明し、尖閣諸島の問題にも触れたいと思います。

(本学習サロンは、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の為、中止となりました。)

話をする人：近藤 泰雲  
司会者：宮城 安子



話し手のプロフィール

長野県飯田市出身。東京都立高等学校事務長、全国公立学校事務長会の調査・研究・総務各部長を歴任。退職後仏門に入り、郷里の菩提寺である増泉寺に住み、茶道を楽しみながら、郷里と八王子との半々の生活を11年間過ごした。

八木重吉

町田市相原の出身。内村鑑三に私淑した敬虔なキリスト教徒。29歳の短い生涯の中で、清く、美しく生きる喜びと安らぎを、与える珠玉の詩を残した。



年譜

- ・明治31年（0歳）2月9日 町田市相原大戸4473 父藤三郎・母つたの三男一女の次男として出生
- ・大正8年（21歳）秋、スペイン風邪が流行し、彼もこれに罹り肺炎を併発、神田駿河台の橋田病院に入院、一時重体に陥る。
- ・大正9年（22歳）入院生活三ヶ月、退院後自宅にて静養。胸部疾患で寮に戻ることが出来ず、豊島師範学校（池袋）前の素人下宿に移る。
- ・大正10年（23歳）春、島田とみ子に会う。とみ子は郷里の新潟県高田から上京し、滝野川の女子聖学院高女子部三年の編入試験受験のため、重吉の下宿に近い姉の家に身を寄せていた。重吉は編入試験直前の彼女の勉強（英語・数学）を1週間ほど見てやる。幸い合格する。  
3月 東京高師を卒業し、4月 兵庫県御影師範学校英語科教諭として赴任。赴任後、とみ子との文通が始まり、夏ごろ彼女に愛を告発する。
- ・大正11年（24歳）高師の先輩の内藤卯三郎（のち愛知学芸大学学長）の仲介により、とみ子（17歳）と婚約。とみ子肋膜炎にかかり、女子聖学院高女部四年で中退。  
7月19日、とみ子と結婚。
- ・大正12年（25歳）長女 桃子出生。
- ・大正14年（27歳）長男 陽二出生。4月千葉県東葛飾中学校に英語科教諭として、転任。
- ・大正15年・昭和元年（28歳）3月、風邪発熱、東京九段上の南湖院本院東洋内科院でキリスト教信者で結核の権威の高田畊安博士の診断を受ける。その結果、結核第二期で、進行中と診断され茅ヶ崎の南湖院に入院。
- ・昭和2年（29歳）10月26日 午前4時30分死去。郷里の境村八木家墓地に葬る。



## 序（詩集「秋の瞳」の序）

私は、友が無くては、耐えられぬのです。しかし、私にはありません。この貧しい詩を、読んでくださる方の胸へ捧げます。そして、私を、あなたの友にしてください。

### ○ 素朴な琴

この明るさのなかへ

ひとつの素朴な琴をおけば

秋の美しさに耐へかねて

琴はしづかに鳴りいだすだらう

### ○

本当にうつくしい姿

それはひとすぢに流れたものだ

川のやうなものだ

### ○

尊いもの

それは真直ぐにみつめた姿だ

### ○

ちんもくを

つらぬいてみよう

いいにんげんになれるかもしれぬ

### ○ 空

空よ

おまえのうつくしさを

すこし くないか

### ○ 春

ひとつの田から

もひとつの田へとながれてゆく水

わずかな勾配をおちてゆく水

### ○ 落 葉

葉がおちて

足元にころがってゐる

すこしの力ものこしてゐない

すこしの厭味もない

### ○

古人に逢うてゐると

古人のあとをもとめたくなる

これではならぬ

古人のもとめたところをもとめよう

### ○

よいことばであるなら

ふたたびいふにためらうな

いつまでもくりかへすのに

おそれるな

### ○ 草に すはる

わたしの まちがひだった

わたしの まちがひだった

草にすわれば それがわかる

### ○ 雲 雀

畑道のふちの枯芝に腰をかけ

桃子と並んで

雲雀の鳴くのをきいていた

### ○

どうせ短い命

できる限りうつくしい心で

ゐよう

### ○ 虹

この虹をみる わたしと ちさい妻

やすやすと この 虹を讃めうる

わたしら二人 きょうのさいわいのおおいさ

### ○ 三つの秋

きょねんは 水のおとがうれしかった

おととしは 空がうれしかった

ことしの秋は まっ赤なさくらの葉がうれしい

八木重吉の詩を読んだり、聞いたりすると、なぜか心が素直になるような気がする。会の途中のコーヒータイムでは、宮城会員の司会と八木会員の解説と山形会員の鍵盤ハーモニカの伴奏で懐かしい「あざみの歌」・[琵琶湖就航の歌]を全員で歌った。また会の終わりには、作曲家の畑中良輔氏が「八木重吉の詩の飾らない幼い美しさが、私の心を一瞬のうちに燃え上がらせられて作曲した」という八木重吉の詩「秋の空」・[雨]を、ソプラノ歌手中沢桂のすばらしい歌を、山形会員の全面的なお骨折りで聴いて、心が洗われる思いで会が終わった。わずか 29 年しか生きていなかったのに、こんなにみんなの心を捉え、心を素直に清めてくれる素晴らしい詩人かと思う。

(記録：近藤泰雲)

～「東日本大震災」とその影響を中心に～

話をする人：佐々木研吾

司会者：土井 俊雄

話し手のプロフィール

秋田市出身。元日本銀行職員。本店のほか、秋田、札幌、小樽、金沢、盛岡に勤務、主として企画・調査部門や内部管理関係に従事。

趣味は、地図を携えて山野や街を歩き回る自称「地理研究」。



### 1. 「東日本大震災」の概要

2011年3月11日午後2時46分、東北、北関東の太平洋岸中心に、巨大地震発生、大津波襲来。震源は、宮城県牡鹿半島の東南東約130km、深さ24km

の海底で、太平洋プレートが北米プレートの下にもぐりこむ境界で発生した「海溝型地震」であった。地震の規模を示すマグニチュード(M)は、9.0とわが国観測史上最大を記録、世界的にみても、20世紀入り後第4位の超弩級地震（最大震度7、宮城県栗原市）。

地震発生約30分後から、太平洋岸各地に津波が襲来、とくに岩手県から茨城県の沿岸は、繰り返し高さ3～10mの津波に襲われ、壊滅的な惨害を被った。

また、福島県浜通りに立地する東京電力（株）福島第1原子力発電所（原発）は、運転は停止したものの、冷却装置等が破壊され、放射性物質の漏出、拡散を防ぐことができず、深刻な事態に陥った（事故評価尺度、最悪の7）。

### 2. 地震と津波を巡る話題

#### （1）過去の三陸地震・津波

周知のように、三陸地方を中心とする太平洋岸は、地震・津波の常襲地帯であり、明治以降では、明治三陸地震（1896年、M8.2、死者・不明者21,959人）や昭和三陸地震（1933年、M8.1、同3,064人）の被害がとくに大きかった。古くは、貞観（じょうがん）地震・大津波（869年、M8.4<推定>、同1,000人以上）の際には、仙台平野海岸線から3km内陸まで波高3mの津波が侵入した形跡があり（耐震性検討の専門家会議）、また前後約50年間、全国にわたって大地震、火山噴火が相次いだ。

こうした歴史があるだけに、これらの地域では、永年にわたって大規模な防波堤・防潮堤の築造等の対策を講じてきたほか、避難訓練も重ねてきたが、今回の地震の規模（M9.0、同26,455人<4月23日現在、警察庁まとめ>）は、はるかに想定を上回った。

#### （2）火山噴火を誘発する可能性

今回のような海溝型の巨大地震は、地下のマグマの動きを活発化させ、火山の噴火を誘発する可能性があると考えられる。

元禄関東地震（1703年、M8.2）の4年後、富士山が大噴火、宝永火口が出現した。今回も、関東から九州にかけて少なくとも13の活火山（日光白根山、富士山、箱根山、乗鞍岳、阿蘇山ほか）の周辺で、地震活動の活発化が伝えられている。

### (3)南海トラフ沿いの巨大地震発生の懸念

今回の地震が、南海トラフ沿いの三連動巨大地震（東海・東南海・南海地震）の発生を早めるのではないかとの懸念がある一方、格別の根拠がないとしてこれを否定する見方もある（ただし、2030年代までには起こるとの見方が大勢）。

ちなみに、前回（65～67年前）は、昭和東南海地震（1944年、M7.9）と昭和南海地震（1946年、M8.0）が2年差で発生しており、また前々回（前回の90年前）の1854年には、安政東海地震と安政南海地震（ともにM8.4）が、32時間の時間差で連続して発生している。

## 3. 経済面の被害の状況

政府試算によれば、震災により損壊した道路・港湾・住宅・生産設備等の直接的な損害額は16～25兆円に達し、阪神大震災（9.6兆円）を上回る戦後最悪の災害。これには、企業の原材料・製品在庫、個人の家財や原発の放射性物質による汚染、交通途絶・停電による経済活動の損失等は含まれていないので、実質的な損害額は、さらに増えるものとみられる。

まず製造業をみると、東北、北関東は、基礎素材の供給基地となっており、亜鉛、銅、銑鉄、エチレン、紙・板紙、セメント、合板等の減産が全国関連業界の生産・輸出等に大きな影響を及ぼしている。

また農業、漁業面では、この地域は首都圏向け中心の大食糧供給基地となっているだけに、その影響は測り知れないものがある。すなわち、岩手・宮城・福島3県の漁船・漁港が壊滅的損害（漁船20,239隻、漁港263港が壊滅的被害〈朝日新聞調べ〉）を被ったほか、広範囲の農地に浸水（津波浸水の農地23,600ha〈同〉）、さらに原発の放射性物質による汚染も加わり、先行きの予測もつかない状況となっている。

## 4. 政府、日銀の対応

政府は、震災の復興策として第1次補正予算案を策定、連休前の国会に提出する予定。予算規模は約4兆円。主な内容は、仮設住宅の建設、瓦礫処理、道路・港湾・学校・農地の復旧等で、財源については、子ども手当、高速道路無料化等マニフェストの見直し、基礎年金国庫負担増額分（1/3→1/2）の充当等を検討している。なお、今後の補正を含めて新規の国債発行に依存するかどうかについては、財政悪化が著しい折から慎重な検討が続けられている。

一方、日本銀行は、3月12、13日の両日、被災地の13金融機関に対して総額550億円の現金を供給した（各金融機関が、休日の臨時営業に当たって預金引き出しに円滑に応じうるようにするため）。

次いで14日以降、「短期金融市場」に連日潤沢に資金を供給、同市場の円滑な取引成立を支援した（期末31日までの供給額、121.7兆円）。

また4月7日には、被災地向けの低利の融資制度を新設した（金利年0.1%、期間1年以内、総額1兆円）。



（記録：佐々木 研吾）

話をする人：橋本晴重郎

司会者：杉山 友一

## 話し手のプロフィール



警視庁警察官38年、そのほとんどを警備・公安警察に従事し、戦後の治安混乱期のほとんどの治安警備に携わり、ハガチー事件・第二次安保闘争・安田講堂占拠事件・神田カルチェラタン・新宿騒擾事件等に従事、特に成田空港開港阻止闘争やあさま山荘事件には機動隊指揮官として従事。その後、池袋・麻布警察署長・公安部参事官を経て平成3年警察庁災害対策官に就任中、長崎雲仙普賢岳の噴火災害が発生し、約半年を現地における災害警備指揮にあたった。平成4年警視庁警備部参事官に就任、同年6月行われた皇太子殿下と小和田雅子さんの婚儀並びに祝賀パレードの警備指揮を最後に定年退職した。

## 連合赤軍の成立

京大・同志社・立命館等中心に爆弾武装闘争を標榜する関西学生過激派海外の過激派との連携による世界同時革命をめざして「よど号ハイジャック事件」等を敢行し、国内では森恒夫らにより警察官の拳銃奪取を目的とする志村警察署上赤塚交番襲撃事件などを起こしたが、昭和45年12月、京浜地区学生労働者組織である「日本共産党左派神奈川県委員会」の過激派グループ「京浜安保共闘」と合流して昭和46年12月、「連合赤軍」を結成した。この時すでに京浜安保共闘は栃木県真岡市の銃砲店を襲って大量の銃・弾薬を入手していた。

## あさま山荘事件のあらまし

昭和47年2月、群馬県榛名山中に拠点を設けて軍事訓練中の連合赤軍はラジオで群馬県警の包囲網が迫っていることを知り、長野県への脱出を試みた。3日間山中を彷徨い2月19日午後3時過ぎ、長野県軽井沢町の別荘地レイクニュータウンの無人別荘「さつき荘」に隠れたが、足跡を追って突き止められた長野県警機動隊員と銃撃戦となり、連合赤軍5人はここを脱出して河合楽器の保養所「あさま山荘」に逃げ込み、居合わせた管理人の妻牟田泰子さん（当時31歳）を人質として立てこもった。

出動要請を受けた警視庁は第二・第九機動隊隊長指揮部隊及び第七機動隊・特科車両隊を緊急出動させて長野県警を支援したが、219時間の籠城戦を限界とみて、2月28日午前10時から人質救出作戦を開始した。第二機動隊が山荘3階から、第九機動隊が1階から突入して犯人逮捕と人質救出にあたるよう指示を受けた。

午前10時、玄関前に横付けにしたクレーン車が振り出すモンケーン（鉄球）で山荘の壁を破壊し、第二機動隊が突入して銃撃戦が展開されたが、午前11時27分特科車両隊高見繁光警部（当時42歳）が銃撃されて即死、続いて第二機動隊長内田尚孝警視（当時47歳）がライフル銃で狙撃されて殉職した。このため、作戦を一時中断し突入した第二機動隊を引き上げ1・2階を制圧し

終わった第九機動隊を三階へ突入させることになった。

午後3時8分第二機動隊と交代した我々第九機動隊は、午後3時8分、3階管理人室から突入、玄関内側、厨房及び廊下のバリケードを撤去しながら談話室を制圧。続いて談話室とベッドルーム間の壁をカケヤで破壊、催涙ガスを撃ち込みつつ延長放水によって銃眼を破壊し、午後6時5分隊長命令により「一斉突入」したが窓側ベッドから犯人の乱射を受け西海副隊長伝令が右目貫通の重傷を負ったほか7名の負傷者を出した。しかし激しい放水とガス銃の射撃により抵抗を諦め、同15分、人質牟田泰子さんを救出、同時に5人の犯人を取り押さえ、同20分全員逮捕した。周辺は投光器で照らし出された山荘以外はすでに宵闇に包まれていた。牟田泰子さんは待機中の救急車で軽井沢病院へ搬送され、逮捕した5人の犯人は山荘前で長野県警に引き渡した。

#### 事件現場の思い出

##### ◎ ふくろう部隊

私の指揮する第1中隊は山荘監視により犯人の脱出と外部からの支援防止を任務として与えられ、配置の時間は連日夜間、別名「ふくろう部隊」となったが深夜の寒さは-20℃近くになり、隊員のほとんどは凍傷になった。しかも、犯人からの狙撃を受けるため体を動かすことができずじっと対峙する警備は忍耐の極に達した。交代による休憩時間のカップヌードルが生き返らせてくれたがこの場の報道がカップヌードルの販売に大きく貢献したとのことである。

##### ◎ 突入隊員の選考

突入前夜の作戦会議で突入隊員を絞る選考を行った。全員突入を希望したが次の基準で選考した。

①運動神経敏捷②冷静③単独行動をとらない④一人っ子・長男・婚約者のいる者を除く。

##### ◎ 殉職の教訓

①モンケーンにより壁を破壊したため、犯人側の外部に対する視野を広め銃の乱射を可能にした。  
②犯人は隊長・中隊長など幹部を狙い撃ちしたが、これはヘルメットの階級表示によるものであり、その後表示を後方のみにした。  
③対銃機装備がお粗末であった。防弾盾をはじめライフル銃が貫通するような素材を防弾装備に使用するなど対銃機対策が遅れていた。

#### 連合赤軍リンチ殺人事件

あさま山荘事件犯人加藤元久（少年）からの自供で群馬県の山岳アジトにおいて同志殺人事件が行われていたことが発覚。3月7日、群馬県甘楽郡下仁田町の山中、地下1mから手足を縛られた赤軍メンバー山田孝の遺体が発見された。

その後、犯人の自供から「総括」と呼ばれるリンチが山岳アジトにおいて日常的に行われ榛名山アジトに集結した29人の同志のうち12人が殺されて山中に埋められていたことの全容を解明した。森恒夫（29）・永田洋子（ひろこ）（27）夫妻により総括は実行された。永田は榛名山アジトに入るまではあさま山荘犯人坂口弘と夫婦だった。「総括」理由は革命理論闘争よりも森・永田に気に入られるか、憎まれるか、嫉妬されるか、信頼されるかにあった。

この異常なリンチ殺人事件が明るみに出、純粋な過激派革命集団とみられていた組織の内部の腐敗—革命という名の男女泥沼集団—の実態が明らかになり、昭和47年度大学新入生の過激派集団への加入が大幅に減退し過激派集団終焉の引き金となった。その意味で「あさま山荘事件」は治安上大きな意義がある。永田は本年（平成23年）2月5日東京拘置所で死亡した。（享年65歳）

（記録：矢島 一雄）

～10歳若返る美容と健康の秘訣～

話をする人：公文 裕子 先生  
司 会 者：立川 富美代

話し手のプロフィール

学歴 共立女子短期大学卒業 オーストラリア ジョイモーランドビューティスクール卒業  
パリ ランコムビューティスクール卒業  
職歴 山野総合美容アカデミー（非常勤講師） 山野美容専門学校非常勤講師  
ヤマノビューティメイト美容部主任講師 川村学園女子大学非常勤講師  
東京家政大学短期大学非常勤講師 現在に至る

ミスインターナショナル世界大会にてミスフォトジェニック賞受賞（1967）  
労働大臣功労賞受賞（1984）

### 美意識を忘れず健やかな美しさと生き方を求めて



年代に関係なく、人に好感のもたれる印象づくりの中で大切なポジションである素肌美と心身のメイクアップ。美しく歳を重ねる人は、傍らで見ていて、とても魅力的で若々しく感じられます。そしてヘア・メイク・ファッションとの相乗効果で、トータルバランスもとれて、いきいきと輝き、人生観まで変えてしまうのです。

たかがメイクアップ一つで？と思いがちですが、このメイクアップ力が仕事や日常生活の中で、ちょっとした意識と継続によりセンスアップされて見えるのです。

本日のテーマである「10歳若返る美容法」では、自分をイメージし、美意識をもつことで生活や行動にも表れ、前向きで積極的になり、心身共に“メリハリ”のある豊かな生活も楽しめるのです。

この“心身のメイクアップの大切さ”を理解した上で、健やかな美しさと生き方をもう一度再発見してみましょう。

#### 1. 美意識への提言

- ・美意識は自分の生き方と自己表現である
- ・心身のメイクアップの意識
- ・美道の五大原則の必要性
- ・外面美      ヘア      メーク      ファッション      など

・内面美 心 気持ち 姿勢 など

## 2. これから求められる心身のメイクアップ力とは

- ・素肌美と健康美 明るく元気に 素敵な笑顔で
- ・生活空間（心地よさ） 座る姿勢に気をつける（背筋をまっすぐにお腹に力を入れる）
- ・よりよい人間関係（好感度）
- ・美しい姿勢と生きる姿勢 歩く事が最高の運動
- ・表情美表現

## 3. 10歳若返るメイクアップ実習

- ・スキンケア 講習参加者の方がモデルになってメイクアップの
- ・ベースメイク 実習があり、お肌の手入れ、お化粧の基礎を勉強、
- ・ポイントメイク とても効果がありました。
- ・トータルバランス

## 4. 小物・アクセサリー 色づかいのおしゃれ

- ・肌色と色づかい
- ・ワンポイントのおしゃれ

## 5. まとめ

- ・化粧は心の健康美
- ・化粧は精神の高揚
- ・化粧は生き方を変える
- ・化粧は他人に対してのエチケットマナー



（記録：阿部 幸子）

## 閉講の集い

例年ですと生涯学習サロンの最終日は、閉講式・特別講話そしてさよならパーティで終わるのですが、今年は3月11日に発生した東日本大震災に配慮し、閉講式を取りやめ、中山二基子先生の特別講話と閉講の茶話会に予定を変更し、「閉講の集い」として、第15回生涯学習サロンの最後を締めくくりました。

### 特別講話

## 自分らしく生きるための老いじたく

～成年後見制度と遺言～

講師 弁護士 中山二基子 先生



中山二基子先生は、生涯学習サロンの締めくくりの特別講話を「自分らしく生きるための老いじたく」と題して、成年後見制度と遺言で備えるための、その心構えや知識の習得、更には、具体的な手続きや費用などのお話まで、現実の悩みやトラブルの実例を交えながら、大変解りやすくお話くださいました。会場を埋めた受講者たちからは、「老いじたく」のなによりの基本は、自分が元気なうちに、「最後まで幸せに生きる目標に向かって、自分で自分のことができなくなった時に備えておくこと」だということがよく解りました、この講演会に出席できて大変有意義でした、感謝しています、とのことばが返ってきました。

(記録：吉田 信夫)

### 閉講挨拶

東京八王子プロバスクラブ会長 杉山友一



本日の中山先生のお話は最高だったと思ったわけですが、いかがでしたか。

中山先生は厚生労働省の専門委員などをしておられまして、**高齢者の財産管理、成年後見制度**の分野では日本を代表する専門家でございます。丁度1年前に、先生この日には時間を空けておいてということをお願いしたわけですが、今日はたいへん良いお話が聞けたと感謝しております。

思い起こしますと、今年の生涯学習サロンは2月24日に元NHKキャスターの松平先生をお呼びしてたいへん順調にスタートが切れたと思っておりました。続く3月10日の第1週も多くの皆さまの参加をいただき、ご好評の中で終わりました。何とその翌日、東日本大震災に見舞われました。



マグニチュード9.0の巨大地震、想像を絶するような津波の被害、加えて福島第一原発事故ということで、ものすごい国難にいきなり直面したわけでございます。私どもプロバスクラブとして、この時に生涯学習サロンをどういう風にしたらいいか再三打ち合わせを重ねました。その結果、計画停電の発生などの影響を考慮しながら、皆さまにご案内しましたような、計画の変更をご了解いただいたわけでございます。

しかし、大震災の余波とは言え、計画の大幅な変更というのは関係者一同、またご参加いただいている皆さまに多大なご迷惑をおかけすることになった次第であります。

一にかかってクラブ行事の責任は会長にありますので、高い所から恐縮でございますが、この点まずもってお詫び申し上げる次第でございます。それから今一つは、この計画変更に伴って発生を致しました皆さま方からお預かり金の残与でございます。これらにつきましては、お手紙を差し上げ、東日本大震災の義援金としてご協力いただけないかとお伺いしたわけでございますが、この点につきましても、多くの方から積極的なご賛同をいただきました。

その結果、東京八王子プロバスクラブ生涯学習サロン有志という名義で、読売新聞社の光と愛の事業団に学習サロンとして12万円を贈ることが出来ました。この内訳は市民参加の方々から5万9千円、私どもプロバスクラブ参加費の残りから6万1千円を加えて12万円にさせていただいたわけでございます。この奉仕活動に就きましては多分、5月中に読売新聞朝刊多摩版に掲載されるはずでございますので、読売新聞をお取りの方は是非見ておいていただけたらと思います。

皆さまのご厚意お心に、高い席からでございますが、あらためて厚くお礼申し上げます。当初の計画通りには進められなかった今年の生涯学習サロンではございますが、69名のプロバスクラブの会員に加えて、過去最高を数える市民参加者のご協力をいただいたことは文字通り主催者冥利に尽きます。また地域奉仕委員会を中心として長い準備活動と期中の運営に努力をいただきました。会員各位にあらためて感謝と敬意を表したいと思っております。本当にありがとうございました。

ご参会の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げて閉講の挨拶にかえたいと思っております。

(記録：橋本 鋼二)

## 閉講茶話会

さよならパーティに代わり、ケーキとコーヒーによる懇親の場となりました。杉山会長の挨拶に引き続き、一般参加者を代表して、加藤美恵子様からご挨拶を頂きました。

最後に、学習サロン実行責任者の下田情報委員長が、会場の中を回り、インタビュー形式で、参加者から楽しいコメントを引き出し、会場の雰囲気盛り上げていただきました。あっという間の一時が過ぎ、お開きとなりました。



加藤美恵子様



茶話会風景 - 1



茶話会風景 - 2

# 第15回生涯学習サロンアルバム



開講式前の受付準備風景  
(2月24日)



開講式風景  
(2月24日)



サロン第1週 A (3月10日)



サロン第1週 B (3月10日)



サロン第3週 B (4月14日)



サロン第3週 C (4月14日)



閉講の集い (5月12日)

